



木造戸建住宅 リフォーム重ね張り工法 マンション リフォーム重ね張り工法

■機能一覧



※直張り防音床を重ね張りした場合は耐キャスター・耐車いす性能はありません。
※耐キャスター性能は1輪あたり20kg程度を想定した性能です。書斎などの生活に使用されることを想定しています。
※傷がつかないわけではありません。家具等を移動させる時は引きずらないでください。
※車イスをご利用の場合、砂やゴミが車輪に付着したまま使用すると傷や汚れの原因になりますのでご注意ください。
※キャスター付きのいすなどを繰り返しご使用になりますと、床表面を傷つけます。ご使用を避けるか、カーペット等を敷いてご使用ください。
耐キャスター性を高めた床材となっていますが、傷やへこみがつかないわけではありません。過度の加重にはご注意ください。使用状況や施工時の圧着不足によってはへこみ傷や表面剥離が生じることがあります。金属製の球形のキャスターは表面を傷めやすいので、ご使用をお避けください。
※端部V溝部において、樹脂シートの断面が白く見える場合がありますが、性能には影響ありませんのであらかじめご了承ください。
※ペット（小型犬）の歩行に対してすべりにくい仕様です。
※走り回ったり、急な動作（飛び出し、停止、方向転換等）の場合はすべることがあります。
※ツメが伸びていた肉球のまわりの毛が伸びたりしている場合、歩行時でもすべることがあります。
※ワックスは不要です。ワックスが表面に密着しないので、ワックスは使用しないでください。
※床表面に油分や汚れが付着するとすべりやすくなります。住居用洗剤を含ませ固く絞った雑巾で拭き取ってください。
※使用環境や使用期間により表面が摩耗され、性能が低下して、すべりやすくなる可能性があります。
※他のフローリングと同一面に施工すると、すべり抵抗の違いによりペットや人が滑ったり、つまずいたりする場合がありますのでご注意ください。
※一般床に比べて耐アンモニア性に優れていますが、ペットの排泄物を放置しますと変色など不具合の原因となりますので、すぐに拭き取ってください。
※木質系フローリングではないため、ホルムアルデヒド発散に関する規制の対象外です。
※対応可能下地は木質フローリング、直張り防音床(遮音等級ΔLL(I)-4/LL-45)、合板となります。
※床が破損したり、床材の浮き、床鳴りの原因となるので下記の下地には使用できません。
・根太、コンクリートスラブ、床暖房パネルへの直接施工
・木質系床材以外の下地(カーペット、クッションフロアなど)
・くされ、カビ、はがれがある既存の床
※クッションフロア、畳、カーペットははがして下地を処理したうえで施工してください。
※下地のワックスは除去してから施工してください。
※照明の種類や太陽光の当たり方によって色合いの印象が大きく変わることがあります。

■仕様

寸 法	厚み1.8×幅151.5×長さ909 (mm)
基 材	T-SPC (特殊SPC基材)
表面材	樹脂シート+防滑UVコーティング
工 法	リフォーム重ね張り工法
おすすめ床造作材：リノバ うわばReフロア用床造作材	

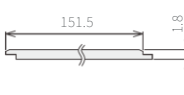


耐水仕様となっておりますが、長時間の漏水や水こぼし・床下からの湿気により、表面のフクレ、基材の剥がれや腐れ、突き上げが生じる場合があります。水に濡れた場合はすぐに拭き取ってください。また、濡れたマットを放置することなどはお避けください。尿やトイレ用洗剤等をこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。放置すると変色等の原因となります。

■平面図



■断面図



■既設の床に上張り

既設の床の上から張るだけの重ね張り工法なので、工事にかかる期間を短縮できます。また、カッターでカットできるので、施工時の騒音を軽減できます。解体作業による粉塵や廃材が少なく、リフォーム現場に適しています。

■1.8mmの薄さですっきり

建具の下部やサッシのアングルと干渉することなくキレイに納まります。専用の段差解消部材を使用して、部分リフォームも可能です。

■床暖房の温かさそのまま

すっきりとした薄さを実現しながら、温度変化による伸縮が少ない基材で、既設の床暖房の熱を効率よく伝えることができます。

■水まわり空間に対応、ペットすべりに配慮

耐水性の高い基材を採用しているので、水まわりのリフォームにもおすすめです。また、防滑成分を練り込んだコーティングを採用。ペット（小型犬）の足腰の負担を軽減することができます。

■カラーラインアップ

